

ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。
この資料並びにコンテンツは、著作権等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記の条件でのみ利用することが出来ます。

1. お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、および使用することができます。
2. お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示および使用条件と一緒に付す必要があります。
3. お客様はこの資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社および当社の関係会社は、お客様に対してこの資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権およびその他の知的財産権をライセンスするものではありません。並びに資料およびコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。

またこの資料、並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権の表示、使用条件を遵守する必要があります。

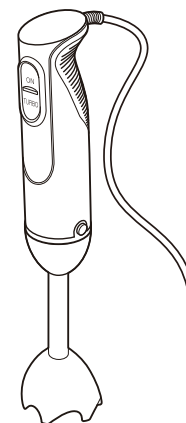
※このコンテンツはWeb上での使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書と同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

※この資料並びにコンテンツの内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン、仕様は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

家庭用

ハンディーブレンダー KC-4827 取扱説明書



- このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。
特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にご使用ください。
- この取扱説明書は必ず保管し、必要なおきにお読みください。
- この製品は一般家庭用です。
業務用などにご使用にならないでください。

RX1301A

● もくじ

安全上のご注意	1・2
各部の名称	3
使いかた	4～6
お手入れ	7
こんなときは	7
保護装置について	
アフターサービス	8
仕様	

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についています。
必ず記入をお受けください。

安全上のご注意

必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明



警告

「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。



注意

「傷害を負うまたは物的損害が発生することが想定される」内容です。

●図記号の説明



は、してはいけない「禁止」の内容です。



は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告



禁止

電源プラグをコンセントに差し込んだ状態でブレンダーカッターに、手・ヘラ・スプーンなどで触れないでください。



けがをする恐れがあります。



禁止

40℃以上の熱湯や煮え立った調理物には使用しないでください。

加熱した材料は30～40℃に冷ましてから調理してください。やけどの恐れがあります。



禁止

子供の手の届くところで使わないでください。

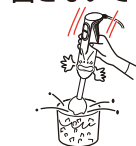


やけど・感電・けがをする恐れがあります。



禁止

ブレンダーカッターの回転が止まるまでは、容器から取り出さないでください。



けがをする恐れがあります。



水ぬれ禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしないでください。

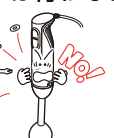


感電やショートして発火の原因になります。



分解禁止

絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。



発火したり、異常動作によるけがの原因になります。修理は、お買い上げの販売店または、「お客様サービス係」にご相談ください。



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。

感電の恐れがあります。



接触禁止

ブレンダーカッターは鋭利なので直接手をふれないでください。

けがの原因になります。



プラグを抜く

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



警告



強制

部品の取付け、取りはずしおよびお手入れをするときは、回転が止まってから、必ず電源プラグを抜いて行ってください。

誤ってスイッチを押すとけがをする恐れがあります。



禁止

食器洗い乾燥機・食器乾燥器は使用しないでください。

変形・故障の原因になります。



禁止

容器に箸やスプーンを入れたままで、本品を使わないでください。

巻き込むとけがや故障の原因になります。



禁止

専用計量カップで材料保存・電子レンジの使用はしないでください。



注意



禁止

連続または使用時間の合計が1分30秒以上使用しないでください。

モーターが過熱し故障の原因になります。



禁止

交流100V以外では使用しないでください。

火災・故障の原因になります。



禁止

本体を落としたり、強い衝撃を与えないでください。

故障や感電の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。

感電やショートして発火の原因になります。



禁止

次のような場所で使ったり、置いたりしないでください。

- ・不安定なところ。
- ・高温多湿なところ。
- ・火気の近く。
- ・直射日光が長時間当たる場所。
- ・カーペット・ビニール袋などの上。
- ・人工大理石のテーブルの上。



禁止

材料を入れずに空回しをしないでください。

モーター故障の原因になります。



ぬれ手禁止

濡れた手でスイッチを押さないでください。

感電の恐れがあります。



禁止

調理以外の目的で使用しないでください。



強制

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。

感電やショートして発火の原因になります。



強制

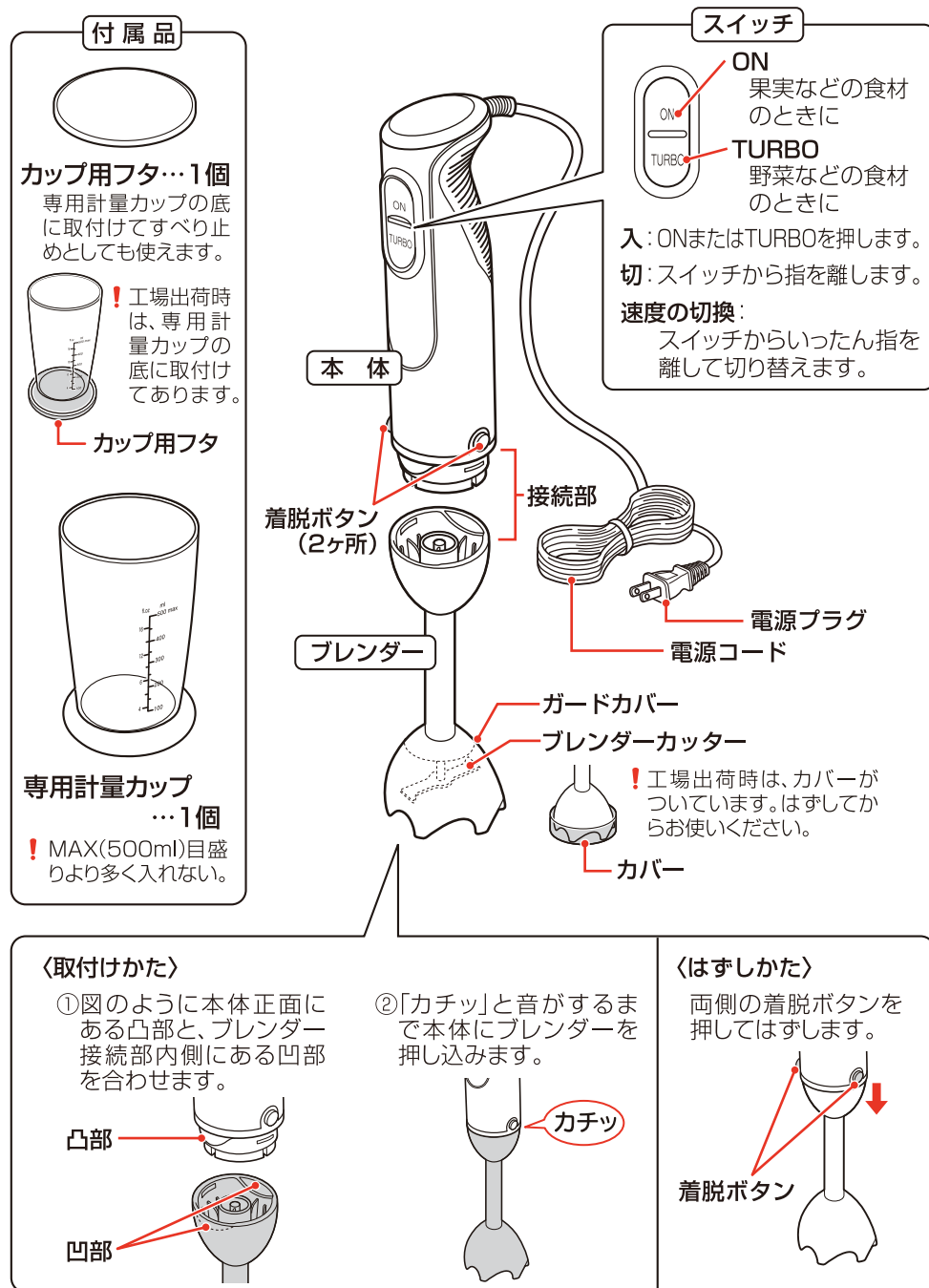
動作音や振動が大きいときは材料を減らしてください。



禁止

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また重い物を載せたり、挟み込んだりすると、火災・感電の原因になります。

各部の名称



使いかた… 初めてお使いになるときは、ブレンダーと付属品をお手入れしてからご使用ください。(7ページをご覧ください。)

使えない禁止材料

材料によっては、うまく調理できなかったり、製品故障の原因になるものがあります。5ページをご確認ください。

使える容器

- 専用計量カップ(付属)
- 金属(フッ素樹脂表面加工が施されていないもの)・プラスチック製の容器

使えない容器

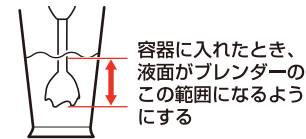
- ガラス製容器
割れる恐れがあります。
- 陶器・磁器製などの割れやすい容器
- フッ素加工など表面コートが施してある容器
加工面が傷つく恐れがあります。

なべの中で使うとき

- なべは深さ15cm程度の深鍋をご使用ください。
！なべの材質によっては使えないものがあります。「使えない容器」(4ページ)をご確認ください。
- なべをいったん火からおろし、30～40℃まで冷ましてから使ってください。
やけどや製品の変形・故障の原因になります。

材料の量の目安

- できあがりかMAX(500ml)目盛りより多くならないようにしてください。
- 液体のときは、右図の範囲になるようにお使いください。
うまく調理できなかったり、故障の原因になります。
！量が多いときは、何回かに分けて調理してください。



使用時間について

- 使える時間の合計：ON/TURBO共に1分30秒以内としてください。
(連続または、10秒間の回転を10秒おきに繰り返して使う場合なども含みます。)
使用時間の合計が1分30秒を越える場合は、本体が冷めるまで30分以上経ってから再びご使用ください。

調理の目安と材料について

混 ぜ る	生ジュース・シェイク・マヨネーズ・ドレッシング・たれ
つ ぶ す	野菜ピューレ・ポタージュスープ・離乳食・コーンクリームスープ マッシュポテト〔最大100gまで、30秒以内〕(※1)
練 る	白身魚のすり身団子・イワシのつみれ・エビ団子

- 調理方法や材料に応じて適切な大きさ(1～2cm)に切りそろえてください。
- 材料が多い場合は、少しずつ入れながらお使いください。
- 水分の少ない野菜をペースト状にする場合は、必ず水を加えてください。
- 魚をすり身にする場合は、必ず頭や骨や皮を取り除いた切り身をご使用ください。

⚠ 注 意 次の材料は、うまく調理できません。

- 玉ねぎのみじん切り……細かなペースト(すりおろしたような状態)になります。
- 大根・にんじんのおろし…ムラになり材料のかたまりが残ります。

⚠ 禁 止 以下の材料は使用できません。故障の原因になります。

禁止材料	禁止理由
かたい材料 乾物類	アーモンド・にぼし・干し椎茸・昆布・氷砂糖・コーヒー豆・冷凍食品・氷など カッターの刃を傷めたり、モーター故障の原因になります。
粘りの強いもの	肉類・イカ・納豆・山いも・じねんじょ・長いも(いちよういも・つくねいも)100g以上の加熱したいも類(※1) 粘り気が強く、故障の原因になります。

※1 加熱したいも類を調理するときは、最大100gまで使用時間を30秒以内としてください。100gを越えた量や30秒を越えて使用すると故障の原因になります。

使いかた(つづき)

1.材料を容器に入れます。

！使える容器・使えない容器(→4ページ)と禁止材料(→5ページ)をご確認のうえお使いください。

2.ブレンダーに本体をセットします。

取付けかた→3ページ

3.電源プラグをコンセントに差し込みます。

4.容器の中の材料にブレンダーカッターを当て、スイッチを入れます。

材料や調理の様子に合わせてスイッチを切り替えてください。

5.ブレンダーを動かして調理する。

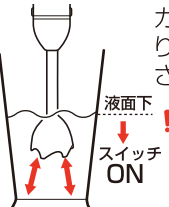
【固形物の調理】



ブレンダーカッターを材料に接したまま、小刻みに上下させたり容器に沿わせて隅に向けて動かしたりする。

！無理に下へ押し付けないでください。故障の原因になります。

【液状の調理】



ガードカバーが液状面より上に出ないように上下させます。

ガードカバーが液状面より上に出ると、調理物が飛び散ります。

ブレンダーが容器の底に吸い付くときは、スイッチを切ってから持ち上げてください。

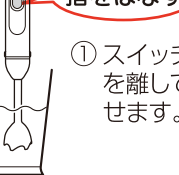
使用中に停止したとき

次のようなときは運転が自動的に停止します。

- 使用時間の合計が1分30秒を越えたとき。
 - 粘りの強い材料や固い材料に使用したとき。
- 「保護装置について」(8ページ)をご確認ください。

6.調理終了。

指をはなす



① スイッチから指を離して停止させます。

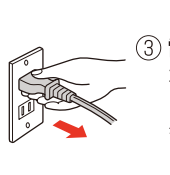
取り出す



② 容器から本体を取り出します。

！停止する前に取り出すと、調理物が飛び散ります。

③ 電源プラグをコンセントから抜きます。



ご注意

- ！ブレンダーカッターの回転が完全に止まってから取り出してください。材料が飛び散る恐れがあります。
- ブレンダーカッターについた材料は、必ず電源プラグを抜いてから、ブラシや竹ぐしなどを使って取り除いてください。

7.お手入れをします。ご使用後は必ずお手入れをしてから保管してください。→7ページ

ご注意

- ブレンダーカッターに手を近づけたり、容器の中に箸やスプーンを入れたまま使ったりしないでください。
- スイッチのON、OFFは必ずブレンダーカッターと材料が接した状態で行ってください。材料が飛び散る恐れがあります。
- 加熱した材料を調理する場合は、必ず30～40℃まで冷ましてからお使いください。
- 安定した台の上で、容器をしっかりと押さえながらお使いください。

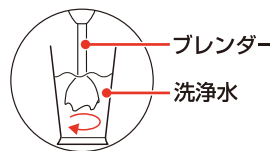
お手入れ

- 必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類は使わないでください。

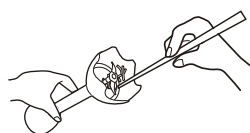
ブレンダーの洗いかた①

- 使用後はすぐに汚れを落としてください。時間が経つとこびり付いて取れにくくなります。

- ①専用計量カップに水またはぬるま湯(40℃以下)を300ml程入れ、中性洗剤を少量加えます。
- ②ブレンダーを差し込み、汚れの落ち具合を確認しながら、運転・停止を数回繰り返します。
- ③洗淨水をすて、専用計量カップを水洗いした後、新たに水またはぬるま湯(40℃以下)を300ml程入れ、ブレンダーを差し込み、運転・停止を数回繰り返します。
- ④すすいだ後は、電源プラグを抜いて水気を十分に拭き取ります。



ブレンダーの洗いかた②(汚れが落ちにくい場合)

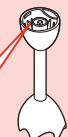


- ①電源プラグをコンセントから抜きます。
- ②着脱ボタン(二箇所)を押してブレンダーを本体から取りはずします。
- ③中性洗剤とやわらかいスポンジで洗ってください。
- △危険ですので、直接手をふれないでください。ブレンダーカッターに付いた繊維などは竹ぐしやブラシなどで取り除いてください。
- ④水気を十分にふきとり、清潔なところに保管してください。

ご注意

- 危険ですのでブレンダーカッターには直接手をふれないでください。
- ブレンダーカッターに汚れや水分が残っているとサビの発生原因になります。サビを防ぐため、必ずお手入れをしてください。
- 接続部の内側は、水につけたり、水をかけたりしないでください。故障の原因になります。

△内側は水につけたり、水をかけたりしない。



本 体

- 丸洗いはしないでください。
- 乾いたやわらかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤をやわらかい布に浸してよくしぼってふき、そのあと乾いた布でふきとるとききれいになります。

専用計量カップ・カップ用フタ

- 中性洗剤とやわらかいスポンジで洗ってください。
- 水気を十分にふきとり、清潔なところで保管してください。

ご注意

食器洗い乾燥機・食器乾燥器などは使わないでください。

こんなときは

こんなときは？	調べるところ	処 置
動かない	コンセントが抜けていませんか？ スイッチをしっかりと押していますか？ 誤ってスイッチが入らないよう、スイッチはしっかりと奥まで押さえないと動きません。	コンセントを差し込んでください。 スイッチをしっかりと押してください。
動かないまたは使用中に停止する	保護装置が働いていませんか？	「保護装置について」をご覧ください。→8ページ
本体が熱くなる	定格時間を超えて使っていませんか？	連続または使用時間の合計は1分30秒以内にしてください。1分30秒を越えて使用する場合は30分以上経ってから再び使用してください。
●カッターが回らない ●カラ回りする ●振動が大きい ●使用中に回転が止まる	材料を入れすぎではありませんか？ 材料が大きすぎませんか？ 禁止材料が入っていませんか？ ブレンダーが正しく取付けられていますか？	量を減らしてください。 小さく切り直してください。 禁止材料を取り除いてください。 正しく取付けてください。

保護装置について

- 次のような場合、本体の過熱を防ぐため内蔵の保護装置が働き、運転が自動的に停止します。
 - ・使用時間の合計が1分30秒を越えたとき
 - ・粘りの強い材料や固い材料に使用したとき
 - 運転が自動的に停止したら
 - ①電源プラグをコンセントから抜いて、涼しい場所に置く
 - ②ブレンダーは取りはずして、調理物を洗い落とす
- 約1時間後、保護装置が自動的に解除され、再びご使用になれます。

アフターサービス

1.保証書

- 裏表紙に添付しています。
- 保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2.保証期間

お買い上げ日から1年間です。
なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3.修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をお確かめいただき、なお異常があるときには電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

●保証期間中の修理

保証書の規定により無料修理します。
製品に保証書を添えてお買い上げの販売店または「お客様サービス係」までお申し出ください。

●保証期間がすぎている修理

修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にご相談ください。

4.補修用性能部品の最低保有期間

- この家庭用ハンディーブレンダーの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後6年です。
- 性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

5.アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店または「お客様サービス係」にお問い合わせください。

〈修理料金のしくみ〉

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

〈修理部品について〉

修理部品は、部品共有化のため、一部仕様や外観色を変更することがあります。

お客様サービス係

☎(フリーダイヤル) 0120-337-455
FAX (0256) 93-1077
お電話承り時間: 平日(月曜～金曜)午前9時～午後5時
〒959-0292 新潟県燕市吉田西太田2084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

仕 様

本製品は一般家庭用です。
業務用にはご使用にならないでください。

電 源	AC100V 50/60Hz	定 格 時 間	1分30秒
定 格 消 費 電 力	100W	コ ー ド 長 さ	約1.8m
付 属 品	専用計量カップ…1ヶ、カップ用フタ…1ヶ		

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

★長年ご使用のハンディーブレンダーの点検を！			
愛情点検 	ご使用の際 このようなことは ありませんか。		ご使用中